



配布用資料

Experts

アフリカ物流についてのご紹介

株式会社 阪急阪神エクスプレス / INTRASPEED SOUTH AFRICA (PTY) LTD.,

【お断り】当資料の情報及び各種データは、厳密な現地調査に基づき収集されていますが、その正確性、安全性を保証するものではありません。当資料はご情報提供のみを目的としたものであり、生じた一切の損害については弊社は責任を負いかねます。その他、専門知識に関連した情報につきましては、公認会計士、税理士、弁護士、銀行等の専門家にご相談の上ご確認下さい。

アフリカ域内貿易＝2026年までに年5.3%増加の見込み

Africa Trading

Compound annual
growth rate (CAGR)
2016-2026

-  Percentage intra-regional trade growth
-  Percentage intra-regional trade growth

Source: World Trade Organisation;
International Monetary Fund; World
Economic Forum; Euromonitor

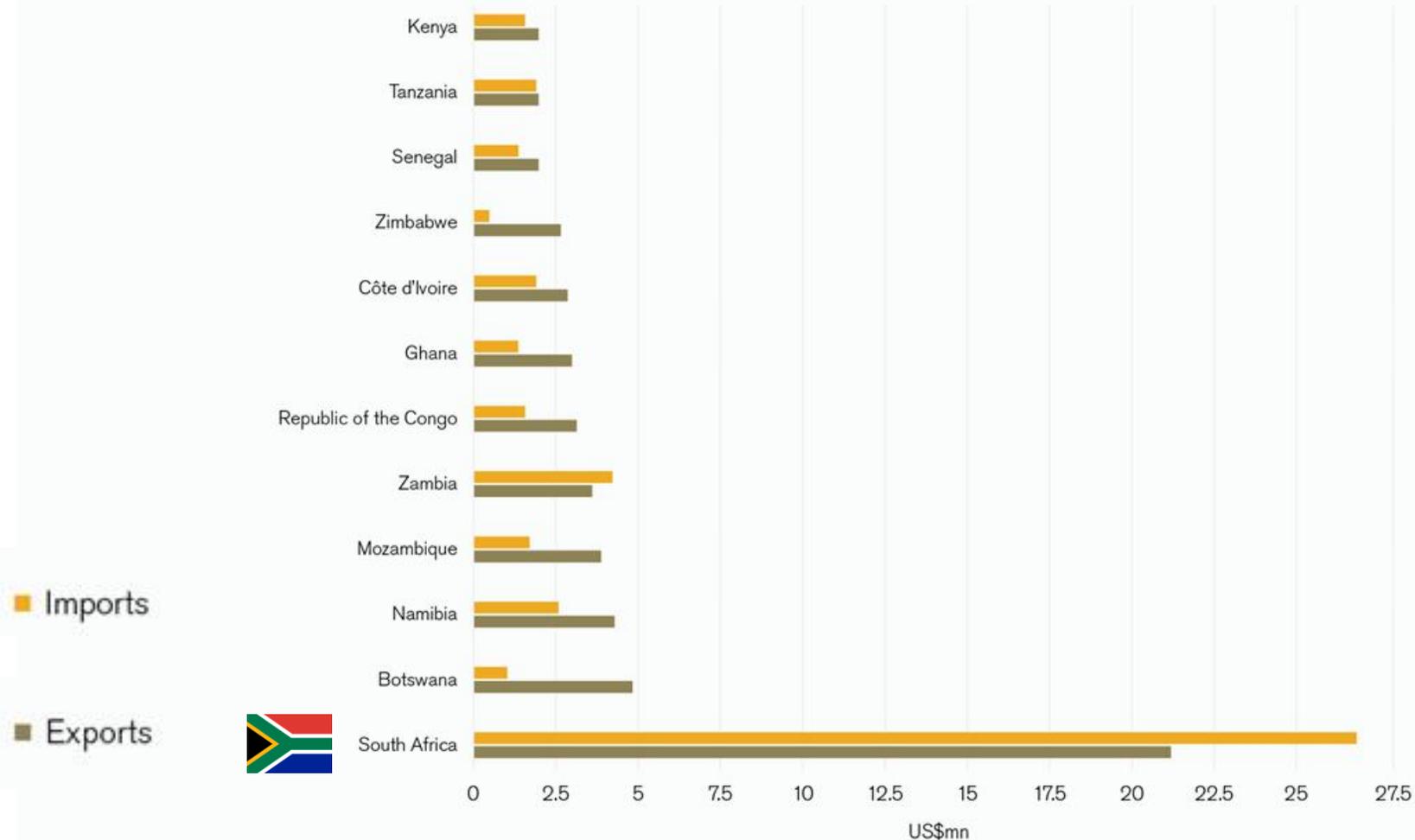


アフリカ大陸自由貿易圏 (AfCFTA) が運用されれば域内物流の拡大が期待できます。他のFTA同様、「**関税分類変更基準**」「**付加価値基準**」「**加工工程基準**」などを満たすためには、アフリカの中で工業化している国からの輸出が域内の貿易拡大に貢献すると考えています。

アフリカ域内貿易＝南アフリカ産品が域内貿易に貢献

Intra-Africa exports and imports, selected countries, 2018

Sources: IMF Direction of Trade Statistics, Coriolis Technologies, 2019



アフリカは54か国 / アフリカ＝国ではない / 多様性

アラビア語



↓サブサハラアフリカ↓

フランス語
とアラビア語



Senegal

アムハラ語



全54か国において、言語や文化が多種多様なように、通関規制も各国それぞれ異なります。
「アフリカ」と一括りにせず、各国の状況を把握する必要があります。

スペイン語



フランス語

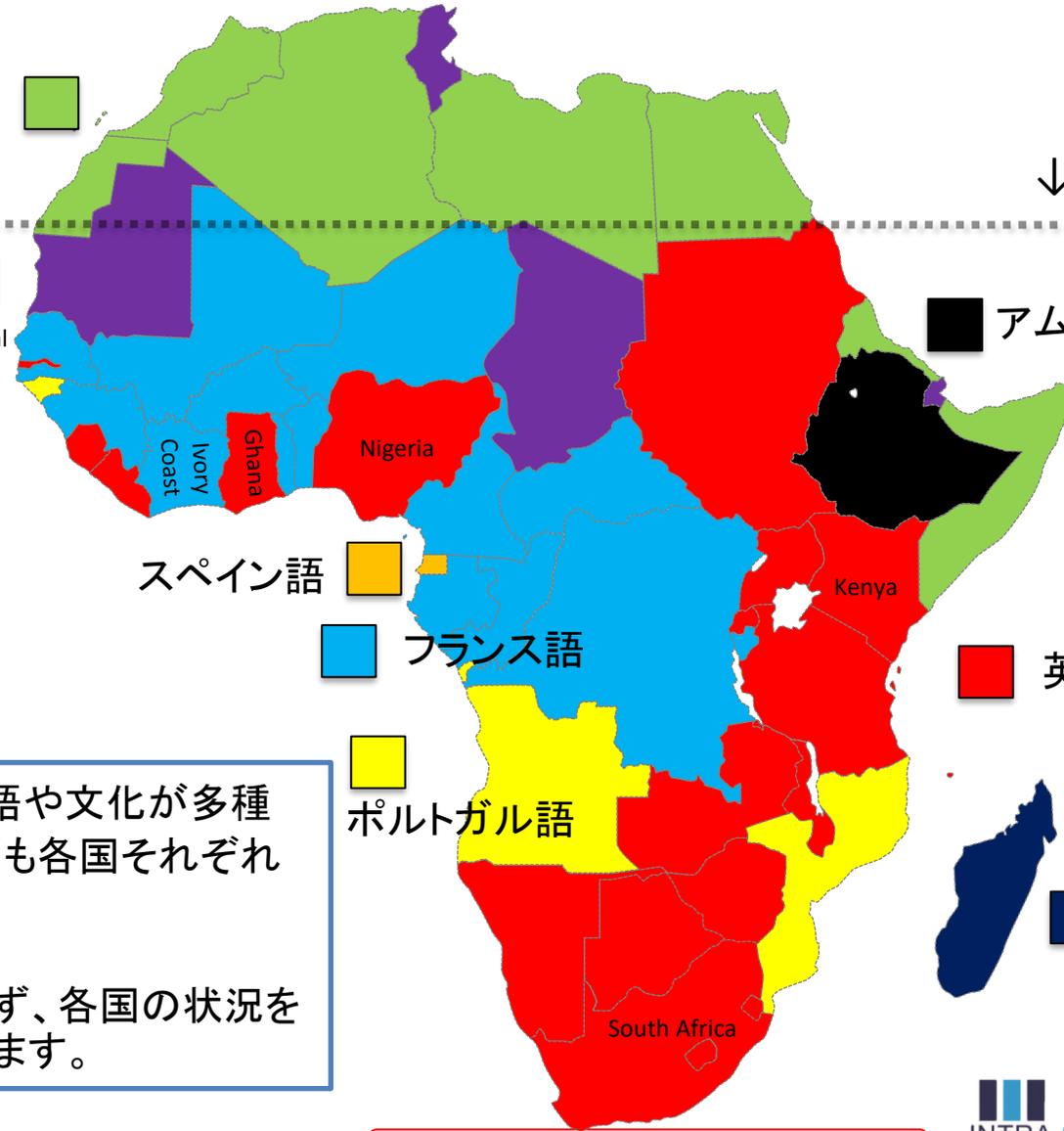


英語



ポルトガル語

英語とフランス語



無断転用禁止 / 複製禁止



在アフリカ・日系物流会社視点からみるアフリカビジネスのリスク

物流会社側で事前にお見積りが出来るコスト

- 海上運賃
- 通関費用(通関業者手数料のみ)
- 配送代金(遅延にかかる追加費用は除く)

物流会社側で事前のお見積りが出来ず
予想値となるコスト=『物流リスク』

- 通関時に必要な「検査書類」等の取得費用
- 港の「混雑」により発生する追加費用
- 税関・警官などの袖の下要求
- 税関のINV価格吊り上げによる関税額上昇
- 為替変動にともなうコスト増
- 港湾ストなどでの追加コスト
- 脆弱なインフラに起因した追加費用
- 通関時の書類不備による罰金
- 突然のルール改正によって発生する追加費用

アフリカのロジスティックは『物流リスク』が至る所にあり、リスクを把握せずに出荷してしまうと現地到着後に追加費用が発生して、想定したよりコストが増える可能性が御座います。



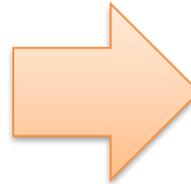
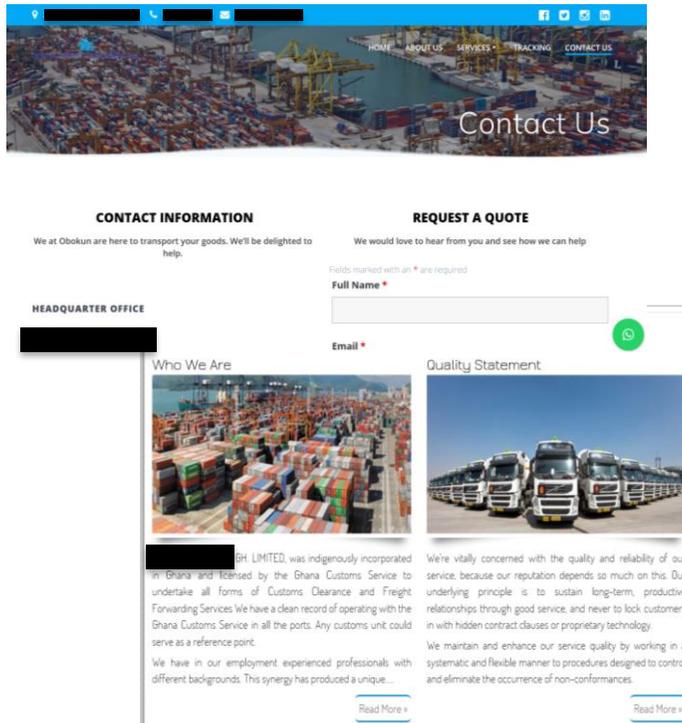
物流会社側で事前にお見積りが出来るコスト

物流会社側で事前のお見積りが出来ず
予想値となるコスト=『物流リスク』



いかにアフリカ各国の「多様性」を認識し、
「物流リスク」を事前に把握していくかが
アフリカ物流攻略の重要な要素となります

必ず現場視察を。TIA の事前把握はマスト！



ホームページは非常に立派で
トラックも多数保有、ガーナにも支店保有とのこと。
一見すると良さそうに見える現地物流企業・・・

ホームページからアポを取って訪問してみると、2名の現地の方が経営している企業でした。

(実務経験ならびに通関ライセンス無し、ガーナ事務所も無し、トラックは1台も持っていない)

トライアルのご出荷を推奨いたします

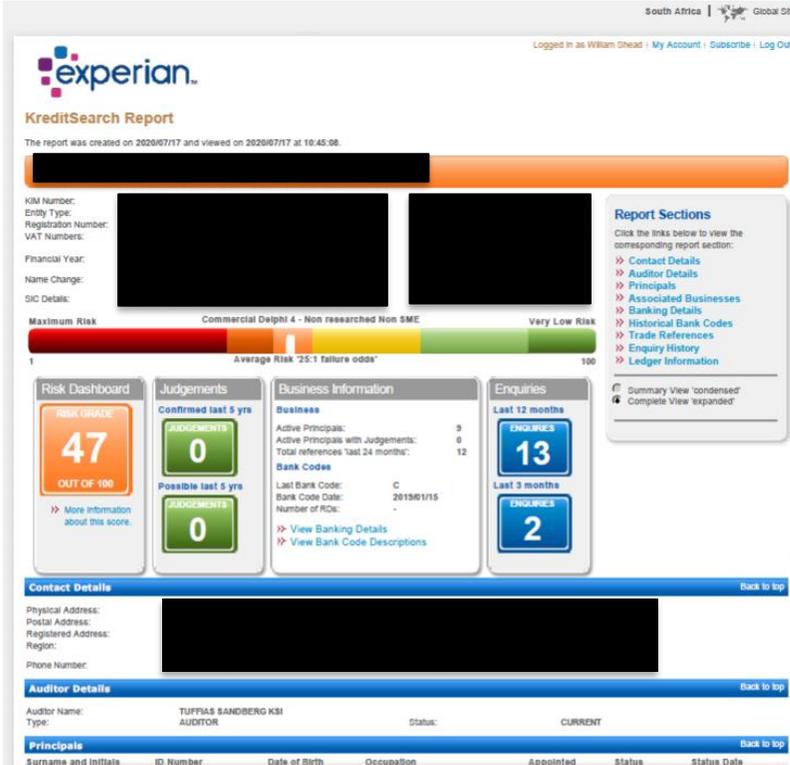


- 必要書類の確認
- 輸入者様のコレポンスピード
- コストの想定
- 明確な受け答えが出来るか？
- 支払いは期日通りか？
- 実際のコストはいくらかかったか？
- 現地側の税関で問題はなかったか？
- スト・混雑などのTIAリスクの有無？
- より良いオプションは？
- 本出荷後さらにReview



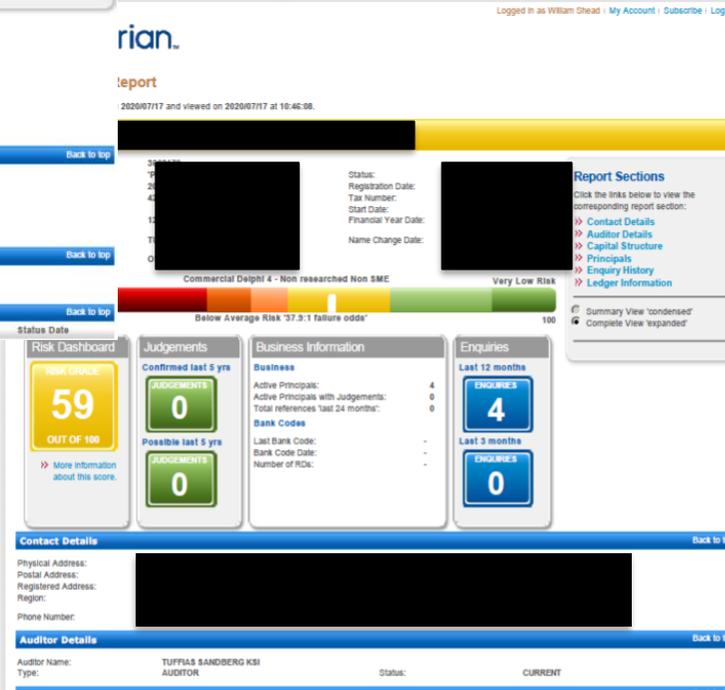
当社、多種多様なお客様のご出荷を対応させて頂いておりますが、
 駐在7年目で、も未だにアフリカの物流について発見が御座います。
 TIAリスクは至る所にありますので、トライアル出荷は必ずされることをお勧めいたします。

信用調査会社も活用



評点: 47点

評点: 59点



Experianなどの信用調査会社から各企業の評点を取ることも可能です。

アフリカでもコンプライアンスは重要です

EXCISE
EXTERNAL STANDARD
TARIFF DETERMINATION

 SARS
South African Revenue Service

南アフリカの輸入者は5年間の輸入書類保管義務があり、南アフリカ税関は過去5年に遡って事後調査をおこなう権利を有しております。

例として関税10%のHS Codeのものを関税0%として輸入している事が事後調査で発覚すると、過去5年に遡った『関税の差額の支払い』ならびに『追徴課税の支払い』を課されます。意図的にHS CODEを変更したりInvoice価格を改ざんしたりなど無い様にご注意ください。

日本の様な法人税収が無いアフリカ諸国にとって、こういった関税収入は非常に大切で、税関は日本と同レベルかさらに厳しい事後調査を行っております。

南アフリカはHS CODEが不明な際には、日本の税関制度に近い事前教示制度 (Tariff determination) も御座いますので、ルールを順守した通関をアフリカでもお願いいたします。

現地事情に精通している物流会社の起用・事前の情報収集



エチオピア・ジブチ物流プレゼンテーション【2016】

Hankyu Hanshin Express Johannesburg office
Sub-Sahara Africa Marketing Desk

【お断り】当資料は、2016年06月03日にJETRO Kenya 事務局にて、弊社が行ったケニア農工業企業でのプレゼン内容を元に加筆の上、作成しております。当資料内の各種データにつきましては、信頼性が高く、データも十分に作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。また当資料が「弊社お客様」の機密情報として扱われること、データの漏洩・改ざんが行われること、その他、当資料が流出する等、本資料が「弊社お客様」の機密情報として扱われることについては、弊社は一切の責任を負いません。その他、専門的知識を有する方（公認会計士、税理士、弁護士、銀行等の専門家に限る）の上でご利用下さい。

Copyright©2016 HANKYU HANSHIN EXPRESS CO., LTD. All rights reserved.



EAC 物流プレゼンテーション【2017】

Hankyu Hanshin Express Johannesburg office
Sub-Sahara Africa Marketing Desk

【お断り】当資料は、2017年09月24日にJETRO Kenya 事務局にて、弊社が行ったケニア農工業企業でのプレゼン内容を元に加筆の上、作成しております。当資料内の各種データにつきましては、信頼性が高く、データも十分に作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。また当資料が「弊社お客様」の機密情報として扱われること、データの漏洩・改ざんが行われること、その他、当資料が流出する等、本資料が「弊社お客様」の機密情報として扱われることについては、弊社は一切の責任を負いません。その他、専門的知識を有する方（公認会計士、税理士、弁護士、銀行等の専門家に限る）の上でご利用下さい。

Copyright©2017 Hankyu Hanshin Express Co., Ltd. All rights reserved.



We are The African Logistics Experts

コートジボワール物流について

株式会社 阪急阪神エクスプレス
サブサハラアフリカマーケティングデスク

【お断り】当資料の信頼性及び正確性は、厳密な検証調査に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料は「弊社お客様」の機密情報として扱われること、データの漏洩・改ざんが行われること、その他、当資料が流出する等、本資料が「弊社お客様」の機密情報として扱われることについては、弊社は一切の責任を負いません。その他、専門的知識を有する方（公認会計士、税理士、弁護士、銀行等の専門家に限る）の上でご利用下さい。

Copyright©2017 Hankyu Hanshin Express - All rights reserved.

複製禁止 / 無断転用禁止



ナイジェリア APAPA・TINCAN港 混雑回避案について

Contingency plan of Apapa/Tincan port congestion
2020 FEB - Revised

Copyright©2020 Intraspeed & Hankyu Hanshin Express - All rights reserved.

当社サブサハラアフリカ各国の物流リスクを独自調査しており
当社お客様に限り事前にアドバイスさせて頂くことが可能です。



INTRASPEED SOUTH AFRICA (PTY) LTD (株式会社阪急阪神エクスプレス 出資先)

住所: 3 Waterpas Street Isando Kempton Park 1600, Johannesburg South Africa.
TEL: +27-(0)11-392-3886 FAX: +27-(0)11-392-4796

駐在員: 森河 淳 (Jun Morikawa)

携帯: +27-(0)82-389-6541

E-Mail: jun.morikawa@intraspeed.co.za



LINKEDIN : <https://www.linkedin.com/in/morikawa-jun-0b1a6041/>



INTRASPEED ARCPRO (KENYA) LIMITED (株式会社阪急阪神エクスプレス 出資先)

住所: Kenroid Godowns Unit 5, 2nd Freight Lane, Jomo Kenyatta International Airport, Nairobi, Kenya.
TEL : +254 20 6822 950 / 1 / 2

駐在員: 高野 東 (Azuma Takano)

携帯: +254 (0) 717 954 692

E-mail: azuma.takano@intraspeedarcp.com



LINKEDIN: <https://ke.linkedin.com/in/azuma-takano-7a2502147>

